

出穂期 1 ヶ月前には中干し終了！
 穂肥は幼穂長を確認し適期適量施用しましょう！

1 生育状況

○コシヒカリは目標値に比べ

草丈「短」、茎数「並」、葉数の進み「並」、葉色「並」。

表 生育調査結果（6月28日）

品 種		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数9)	本年値平均	43	475	9.7	37.6
	目標比・差	82 %	98 %	-0.5	+0.2
	平年比・差	87 %	105 %	-0.4	+0.4
こしいぶき (調査点数3)	本年値平均	40	609	10.2	41.0
	目標比・差	81 %	111 %	-0.3	+2.0
	平年比・差	88 %	123 %	-0.3	+1.2
新之助 (調査点数3)	本年値平均	35	516	9.6	37.8
	目標比・差	93 %	89 %	-0.9	-0.2
	前年比・差	114 %	102 %	-0.1	-1.1

2 今後の天気（6月30日～7月29日：新潟地方気象台6月28日発表）

- ・気 温： 低い確率 20% 平年並の確率 30% 高い確率 50%
- ・降 水 量： 少ない確率 40% 平年並の確率 30% 多い確率 30%
- ・日照時間： 少ない確率 30% 平年並の確率 30% 多い確率 40%

3 出穂期予想と穂肥のめやす

○6/28 現在：早生、中生で平年より1日早まり、晩生は平年並みの見込み。

品 種	幼穂 形成期	出穂期	穂肥合計窒素量 (kg/10a)	穂肥時期（出穂期前日数）	
				1 回目	2 回目
こしいぶき	7/3	7/26	2～3	7/3 (-23)	7/12 (-14)
コシヒカリ	7/13	8/5	1～3	7/18～7/21 (-18～-15)	7/26 (-10)
新之助	7/19	8/12	2	7/22～7/25 (-21～-18)	7/31～8/2 (-12～-10)

(参考) 前年・平年の出穂期 こしいぶき：前年 7/28 平年 7/27、コシヒカリ：前年 8/5 平年 8/6
 ※気象により変動するため、今後の情報に注意！

4 今後の栽培管理

- (1) 1 回目穂肥は稲の生育状況や幼穂長を確認し(稲作情報 No. 6 参照)、適期適量を施用する。
- (2) 中干しは出穂期 1 ヶ月前までに終了し、その後は間断かん水から飽水管理へ移行する。
- (3) 6/21 以降いもち病に感染しやすい気象が続いており、コシヒカリ BL を除き、葉いもちの発生を確認したら、直ちに追加防除を行う。
- (4) カメムシの増殖を抑えるため、雑草が結実しない間隔で農道や畦畔の草刈りを徹底する。